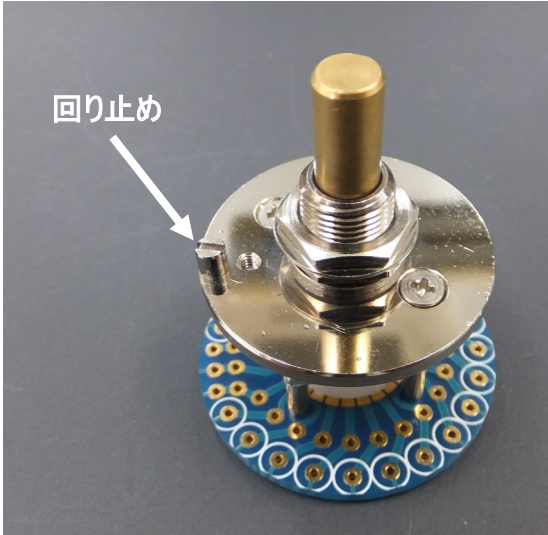


## 36Rアッテネータキット

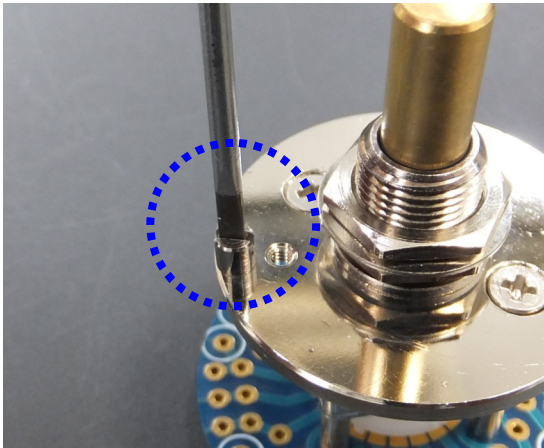


回り止めストッパーの納入時の位置は、シャフト中央から13.5mmの位置にあります。

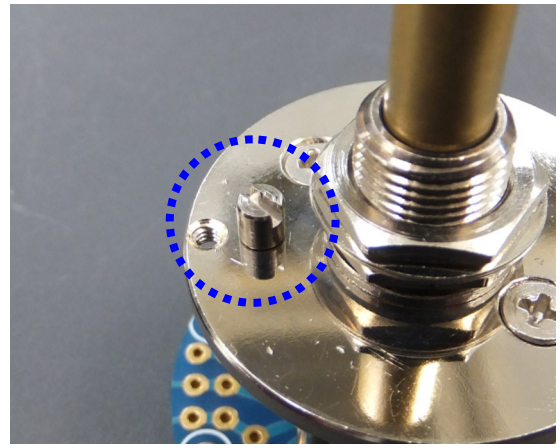
この回り止めは簡単に取り外すことができ、シャフト中央から10mmの位置に変更できます。

回り止めには2mmのスペーサが付いています。  
回り止めが高すぎる場合は外してください。

(2014.10.27.更新)

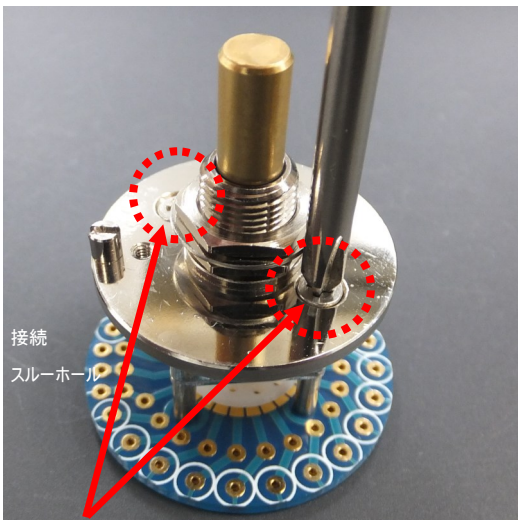


マイナスドライバーで簡単に外せます

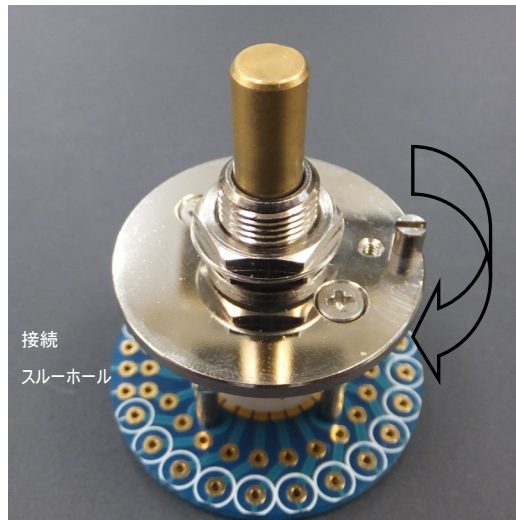


隣のネジ穴に取り付けて完了です

回り止めストッパーの納入時の位置は、接続スルーホール側と反対に出来ます。



プラスドライバーでネジを外します。



取付板全体を180度回し、ネジで固定します。

(上下させますと、シャフト部のグリスが多少出てきます。  
その場合はふき取ってください。)